

日本てんかん学会会員および賛助会員の方々へ
てんかん関連団体の方々へ

「日本てんかん学会広域災害時医療支援基金」に対する募金のお願い

2011年4月24日

日本てんかん学会理事長 兼子 直

2011年3月11日の東日本大震災におきましては、会員ご自身、ご家族、知人の方や職場も被災された方がおられると存じます。その渦中にあっても、皆さまにおかれましては、日々復興のために診療・研究および企業活動にまい進していただいております、心から感謝申し上げます。

本学会としましては、震災発生後会員への情報提供や、賛助会員各社のご協力をいただき抗てんかん薬の配布などを行いましたが、規模の大きさと被害の甚大さから決して充分ではなく、事態は長期化しております。学会は本来学術の振興を主たる活動としておりますが、てんかん診療の質の担保を通じててんかんをもつ方を支援することも、会員の責務と考えます。

そこで、本学会から500万円を出費し掲題の基金を作ることを会員の皆様にご提案をしたいと思います。本年10月5日の社員総会、6日の会員総会でおはかりいたしますのでよろしくお願い申し上げます。また、韓国てんかん学会からも義援金をいただいております。

つきましては、各会員の方々にもご寄付をいただきますようお願い申し上げます。集まりました資金は、被災地からの情報に基づいて、本学会対策本部におきまして支援内容を決定し、被災地のてんかん診療向上に使います。さらに、今後他の地域でおこるおそれのある災害に備えるためてんかん診療ネットワークの形成をいたします。

銀行名：三菱東京UFJ銀行 久米川（くめがわ）支店

口座名：一般社団法人日本てんかん学会 災害時医療基金 普通 0319541

期限：2012年3月31日

正会員および名誉会員1口5000円、賛助会員1口50000円

以上、会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

なお、申し訳ありませんが、上記は寄付金控除を受けられませんので、くれぐれもご留意のほどよろしくお願い申し上げます。